

地方創生産業委員会・県外視察報告

1 調査日

令和6年7月29日（月）～令和6年7月31日（水）

2 出席委員等

針山健史 委員長、瀧田孝吉 副委員長、尾山謙二郎 委員、嶋川武秀 委員、
藤井大輔 委員、岡崎信也 委員、井上学 委員、鹿熊正一 委員
（その他、執行部が参加）

3 調査の概要

○令和6年7月29日（月）

（1）上士幌町役場

調査項目：企業誘致・ワーケーションの取組について
ドローン配送の取組について

応 対 者：上士幌町役場デジタル推進課長ほか

内 容：上士幌町役場は北海道のほぼ中央に位置する町であり、富山県婦中町速星から来た安村治高丸さんという人が開町した町である。

近年、いろいろな働き方を選ぶ人が増えており、上士幌町でもワーケーションなど場所にとらわれない暮らし方や働き方をする人が増えてきた。

また、上士幌町は民間企業と協働で、新スマート物流の取組を進めており、2023年には初の「レベル3.5」飛行が実施された。

町が進める企業誘致・ワーケーションの取組とドローン配送の取組をテーマに事業概要や課題、今後の見通しについて説明を受けた。



左：委員長挨拶の様子



右：概要説明時の様子

（2）上士幌町への移住者の皆さんとの意見交換会

調査項目：上士幌町への移住について

応 対 者：上士幌町に移住した7名の町民の皆さん

内 容：「上士幌町への移住について」をテーマに、

①「上士幌町との接点、移住を決めた体験・エピソードについて」

②「上士幌町に住み続けたいと思っている理由について」

に論点を充てて、移住者7名（東京、大阪から移住された方々。今の職業は農業、デザイナー、製薬会社、自社役員など）と意見交換を行った。



左右：意見交換会の様子

○令和6年7月30日（火）

（1）丘珠空港（見学）

調査項目：丘珠空港の利活用促進に向けた取組について

応 対 者：丘珠空港事業本部長ほか

内 容：丘珠空港は、札幌中心部から直線距離で約6kmと近距離に位置する道内空港ネットワークの拠点である。北海道内7空港の運営の一括民間委託や北海道新幹線札幌開業、JR北海道の事業範囲見直し等、丘珠空港と取り巻く環境は大きく変化しており、こうした状況に対応しつつ、丘珠空港が担っている重要な役割をより一層果たしていくため、その在り方を再考する必要性が出てきた。

札幌市では、「丘珠空港活性化プログラム」に基づき、関係者と連携・協力のもと、丘珠空港活性化・利用促進に取り組んでいる。

丘珠空港の概要説明を受けた後、丘珠空港内を見学した。



左：概要説明時の様子



右：空港内見学の様子

(2) 北海道議会

調査項目：北海道における移住・定住の取組について

応 対 者：北海道庁地方創生局地域政策課 課長補佐ほか

内 容：移住は全国の自治体が力を入れており組んでいるテーマである。

道外への人口転出超過、あるいは道内における人口偏在性など人口減少にかかわる課題への対応のうち、特に移住・定住にかかる北海道庁の取組について説明を受けた。



左：取組説明時の様子



右：道議会前で

(3) 北海道ワイン教育研究センター

調査項目：北海道ワイン産業の発展に向けた取組について

応 対 者：北海道ワイン教育研究センター長ほか

内 容：北海道ワイン教育研究センターは、道産ワインの魅力創出や品質向上への研究などを担い、道内の産学官金で世界に通用するワイナリーの集積を図る「北海道ワインバレー」構想のけん引役を目指して、昨年9月に北海道大学内の建物をリノベーションしてオープンした。

北海道産ワインの品質向上のための研究や、北海道で開業したい人や法人に製造技術を伝える役割も担っており、産学官金との連携の在り方や人的交流促進の取組等について説明を受けた。併せてセンター内の見学も行った。



左：説明時の様子



右：センター内見学の様子

(4) 札幌市役所

調査項目：丘珠空港の利活用促進に向けた取組について（座学）

スタートアップ交流拠点「社交場ヤング」について

応 対 者：札幌市空港担当課長

札幌市経済観光局経済戦略推進部イノベーション推進課職員ほか

内 容：午前中に見学した丘珠空港について、「丘珠空港活性化プログラム」に基づいた関係者と連携・協力による丘珠空港活性化・利用促進の取組について座学で説明を受けた。

社交場ヤングは、起業家同士の情報交換などの場として、6月に札幌市役所にオープンした。スタートアップ創業支援について、説明を受けた後、社交場ヤングを見学した。



左：説明時の様子



右：社交場ヤング見学の様子

○令和6年7月31日（水）

(1) 稚内市役所

調査項目：観光振興の取組について

応 対 者：稚内市建設産業部観光交流課長ほか

内 容：稚内市には、宗谷岬を始め宗谷丘陵やノシャップ岬といった大自然の観光資源が豊富にある。富山県も立山や富山湾、黒部峡谷が存在しており、自然の観光資源という点で環境が似た稚内市における観光振興の取組、工夫点について説明を受けた。



左右：概要説明の様子